

(施策評価表61)

【施策番号IV-12-②-2】

取組みの方向性	百年の礎を築く	戦略	【戦略12】悠久の宝の継承 ～熊本の宝を磨き上げ、引き継いでいきます～	主な施策	◆阿蘇の草原・景観を引き継ぐ ～阿蘇の草原と景観の保全・継承～
			②くまもとの自然・景観の保全・継承		

1 取組内容	2 主な事業	担当課	H25予算(千円) H24決算(千円)	3 平成24年度の主な成果	4 平成25年度の推進方針・推進状況	5 施策を推進する上での課題	6 今後の方向性
<p>・阿蘇の草原を将来に継承するため、地元やボランティアによる野焼きなどを積極的に支援するとともに、あか牛の放牧を畜産振興、観光振興の視点から支援します。</p>	-	-	-	<p>・阿蘇グリーンストックの安全装備品整備への緊急支援(補助)を行い、ボランティア活動の安全対策を強化し、活動再開に導いた。</p> <p>・阿蘇郡市と連携して「あそ千年祭」を開催し、阿蘇の災害からの復興と草原再生の機運醸成に寄与した。</p> <p>・今後の阿蘇草原再生に関する県の取組みの方向を整理するため、地元市町村や牧野組合等へのヒアリング調査等を実施し、阿蘇草原をとりまく現況や課題等を把握した。</p> <p>・阿蘇地域の放牧条件整備を進めた結果、牧柵が21.7km整備され、あか牛の放牧頭数が増加した。</p> <p>・H24.9月に「阿蘇地域世界農業遺産推進協議会」を設立し、世界農業遺産の申請書の提出・FAOによる現地視察の受け入れを行った。</p>	<p>・草原の維持管理を継続し、草原景観を守るため、阿蘇グリーンストックの取組みを引き続き支援するとともに、維持管理の難易度に応じた新たな支え手の拡充に取り組む。</p> <p>・水害からの阿蘇の復興と草原再生を広くPRするため、先導的・実証的事業として放棄地の野焼き再開を支援する。</p> <p>・阿蘇地域のあか牛の維持・拡大を図るため、放牧条件の整備や繁殖雌牛導入を行う。</p> <p>・H25年度に世界農業遺産の認定を受けたため、認定を活用した具体的な地域振興策(シンポジウム等の周知啓発活動や農産物のブランド化)を進める。</p>	<p>・H24年度の野焼き中の死亡事故を教訓に、ボランティアの安全確保に引き続き留意し、再発防止に努める必要がある。</p> <p>・策定予定の「あそ草原再生ビジョン」に基づき、地元市町村や関係団体等と緊密に連携しながら効果的な取組みを進めていく必要がある。</p> <p>・阿蘇草原再生千年委員会等と連携し、草原の保全・再生に向けた機運を更に高めていく必要がある。</p> <p>・H25年の広域大水害により、阿蘇地域の草地は大きな打撃を受けているため、関連事業を引き続き活用しながら阿蘇草原を再生していく必要がある。</p>	<p>・様々な主体の参画により草原の維持管理体制が強化され、草原が保全されるように、H27年度までに活動の中心となる阿蘇グリーンストックが育成・派遣するボランティアの参加者が3,137人となるよう取り組んでいく。</p> <p>・草原再生について、市民や企業の理解が深まり、多種多様なイベントやCSR活動が展開され、継続的な草原保全・再生の取組みが支えられているとともに、阿蘇地域全体の活性化にも貢献するよう取り組んでいく。</p> <p>・地域の実情に応じた熊本型放牧の取組を進めていく。</p>
	阿蘇草原維持再生事業	地域振興課	12,300				
	阿蘇草原再生事業	地域振興課	11,264				
	-	-	-				
	阿蘇あか牛草原再生事業	畜産課	46,740				
	-	-	46,419				
	阿蘇世界農業遺産推進事業	農林水産政策課	3,815				
-	-	2,137					
<p>・日本を代表する観光地であり、世界遺産登録をめざす阿蘇において、違反広告物や放置された空き屋の解消を図るとともに、国立公園の特別地域内にある採石場の早期終掘に向けて、国、県、市、関係者が連携して取り組みます。</p>	阿蘇採石場終掘基礎調査事業	産業支援課	22,703	<p>・H28年末の終掘が実現できるよう、阿蘇採石場の終掘に関する地元説明会の実施、環境省を始めとする関係機関との協議を行った。</p> <p>・違反広告物に対する是正指導を実施したことにより、違反件数が約20%減少。また、違反広告物の件数及び態様等の調査により、違反広告物対策の強化が図られた。</p> <p>・沿道景観対策のうち、空き屋等対策について、関係市町村の一つである南阿蘇村との連携により該当物件の状況把握を行い、所有関係者に空き屋の解消についての理解が得られた。</p> <p>・トップセミナーを兼ねた景観シンポジウムを開催したことにより、景観行政に対する意識の醸成が図られた。</p>	<p>・阿蘇採石場の終掘に関する地元説明会の実施、環境省を始めとする関係機関との協議を継続する。</p> <p>・阿蘇採石場の防災面での検討に必要な調査を実施する。</p> <p>・違反広告物等調査事業の結果に基づき、県下一斉指導を実施し、違反広告物や未申請・更新漏れ広告物への是正指導を徹底する。</p> <p>・関係市町村の景観行政団体への移行を支援する。</p>	<p>・阿蘇採石場について、地元と二業者の合意に基づくH28年末の終掘が実現できるように、環境省、県、阿蘇市、二業者及び地元地区間で統一した基本合意を形成する必要がある。</p> <p>・阿蘇の草原や景観保全の機運醸成につながるような計画等の策定や、地元地区の土砂災害に対する不安解消を図るための防災対策を検討していく必要がある。</p> <p>・空き屋等対策について、市町村の景観行政の主たる担い手であるという認識を高めていく必要がある。</p>	<p>・地元と二業者の合意に基づく、H28年末までの阿蘇採石場の終掘を実現させる。</p> <p>・阿蘇地域の景観行政の担い手である管内市町村が全て景観行政団体に移行するよう取り組んでいく。</p>
	屋外広告物対策推進事業のうち違反広告物等調査事業	都市計画課	-				
	市町村景観計画策定支援等事業のうち景観形成トップセミナー	都市計画課	468				
	-	-	-				
	-	-	-				
<p>主な施策のまとめ</p>				<p>●阿蘇グリーンストックの安全装備品整備への緊急支援(補助)を行い、ボランティア活動の安全対策を強化し、活動再開に道筋。</p> <p>●H28年末の終掘が実現できるよう、阿蘇採石場の終掘に関する地元説明会の実施、環境省を始めとする関係機関との協議に着手。</p> <p>●違反広告物に対する是正指導の実施で、違反件数が約20%減少。</p>	<p>●草原の維持管理を継続し、草原景観を守るため、阿蘇グリーンストックの取組みを引き続き支援するとともに、維持管理の難易度に応じた新たな支え手を拡充。</p> <p>●世界農業遺産認定を活用した具体的な地域振興策の推進。</p> <p>●阿蘇採石場の防災面での検討に必要な調査を実施。</p> <p>●違反広告物等調査事業の結果に基づき、県下一斉指導を実施し、違反広告物や未申請・更新漏れ広告物への是正指導を徹底と関係市町村の景観行政団体への移行を支援。</p>	<p>●H24年度の野焼き中の死亡事故を教訓に、ボランティアの安全確保に引き続き留意した再発防止。</p> <p>●阿蘇採石場について、地元と二業者の合意に基づくH28年末の終掘実現に向けた関係者間で統一した基本合意の形成。</p> <p>●阿蘇の草原や景観保全の機運醸成につながるような計画等の策定や、地元地区の土砂災害に対する不安解消を図るための防災対策の検討。</p>	<p>●活動の中心となる阿蘇グリーンストックが育成・派遣するボランティアの参加者が3,137人となるよう活動を展開。</p> <p>●地元と二業者の合意に基づく、H28年末までの阿蘇採石場の終掘を実現させる。</p> <p>●阿蘇地域の景観行政の担い手である管内市町村がすべて景観行政団体に移行するよう支援。</p>